



平成19年度第2回中原区区民会議

「地域で取り組む環境対策」
～わたしたちができる“環境”を考える～



平成19年10月25日(木)



区長挨拶



配布資料の確認



会議録確認委員の選任



議題

地域で取り組む環境対策
～わたしたちができる“環境”を考える～



ビデオ報告

～わたしたちができる“環境”を考える～
次世代につなぐ環境と地域での取り組み





講演
環境局地球温暖化対策担当
広瀬健二 課長補佐





地球温暖化 と私たちの暮らし

2007年10月25日
中原区区民会議
環境局地球温暖化対策担当

Photo:JCCCA

地球温暖化の危険！真実のGDA

衝撃！北極の海水が減少 ホッキョクグマは
のおそれ

**地球温暖化が進んだ世界を
あなたは想像できますか？**

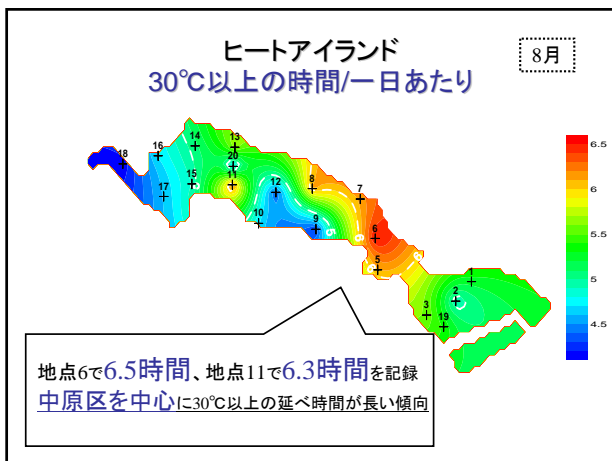
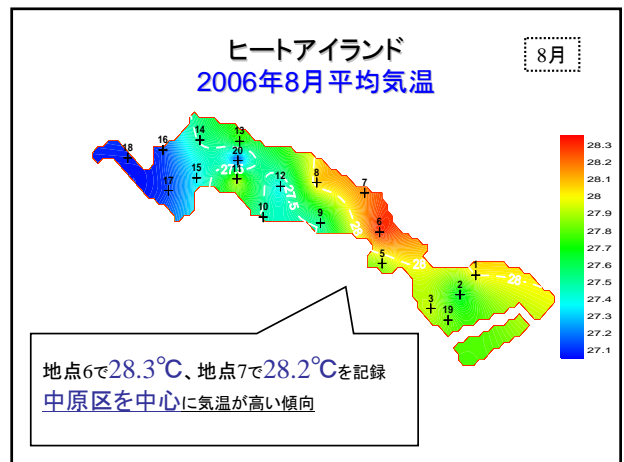
増加する温室効果ガス！
止まらない気温上昇
（※1000年間で最高）

豪雨襲来
日本は過去30年で1.6倍！

勃発する熾熱な気象
熱帯低気圧の破壊力が倍増！
強い熱帯低気圧の割合が増加！

衝撃の予測
上がらなくなる世界平均気温
特に北半球の気温が上昇！
猛暑・大雨が増加するおそれ
2100年、北極が消える！

不都合な真実



地球温暖化＝気候変動

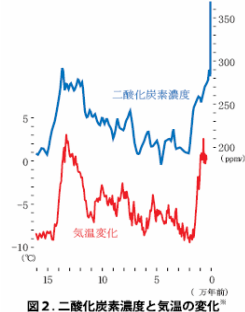
温室効果ガス(二酸化炭素など)とは？

- 地球の気温は平均15℃前後に保たれ、生き物が生きている。
- もし、二酸化炭素などの気体がなければ、地球は普通の生物は住めない-18℃の氷の世界になってしまう。
- このため、これらの気体を温室効果ガスと呼ぶ。

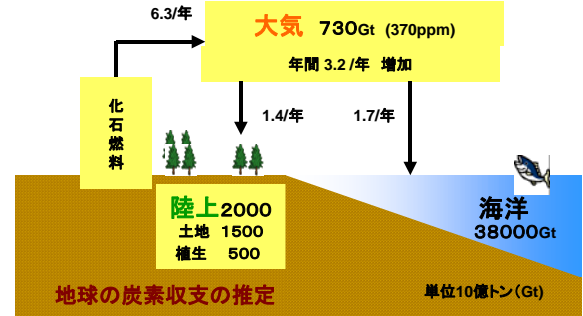
二酸化炭素と空気の あたたまり方のちがい

二酸化炭素の特徴

あたたまりにくく
さめにくい

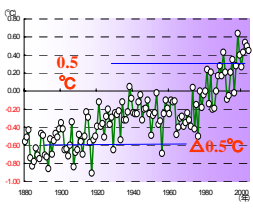


温室効果ガスはどこへゆくのか？
化石燃料からの排出量の半分しか陸・海で吸収されず、
大気中にCO₂が蓄積しつつある。



第1作業部会「自然科学的根拠」温暖化予測

地球の平均地表気温の推移



(注) 1971年から2000年までの平均値に
対する差額を示した

地球温暖化の影響の現状

平均気温	20世紀中に0.74℃上昇
平均海面水位	20世紀中に17cm上昇
氷河	広範に後退
積雪面積	積雪面積や海水は縮小

地球温暖化の影響の予測

平均気温	1990～2100年までに2.4～6.4℃上昇
平均海面水位	1990～2100年までに26～59cm上昇
気象現象	洪水、干ばつの増大、台風強化
生態系	一部動植物の絶滅、生態系の移動

出典：気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第4次評価報告書第1作業部会報告書(2007年2月2日)
気象庁データ、環境省「平成18年版環境白書」、経済産業省産業構造審議会地球環境部会報告書

IPCC第4次報告の要点

- 地球環境は今まさに温暖化の影響を受けている。
- 産業革命前(1900年)と比べ、2℃以内に抑制する必要がある。
- 2050年に2000年比で、温室効果ガスを半減する必要がある。
- 気温上昇が2～3度になると全地域で悪影響の可能性がある。
- CO₂の大幅削減は技術的、経済的に可能がある。
- 上昇を2度程度に抑える対策でGDPの損失は最大3%である。

川崎市地球温暖化対策地域推進計画 重点目標

【二酸化炭素】

- 市内の温室効果ガスが排出量の95%以上を占める二酸化炭素については、**6%の削減**を目指し、目標量を設定します。
- それぞれの主体ごとに目標量を設定する場合、市民・事業者・学校・行政の各主体の公平な負担の観点から、主体ごとに1990年比6%の削減を目指します。

家庭からの二酸化炭素排出量 —燃料種別内訳—

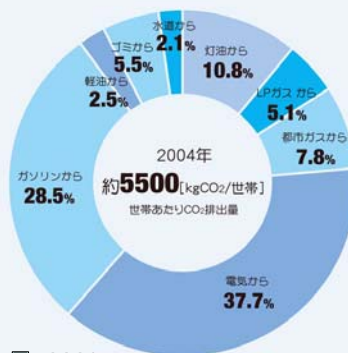


図:JCCCA



国際交流センターに
市民共同発電所を作ろう!

計画の推進体制：かわさき地球温暖化対策推進協議会

実践活動グループ

- ・ グリーンコンシューマーグループ
- ・ 省エネグループ
- ・ ソーラーチーム
- ・ 交通環境グループ



こまめに行動
環境教育

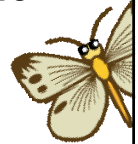


技術を活用
「仕組み」を作る



議題

地域で取り組む環境対策
～わたしたちにできる“環境”を考える～



中原区協働推進事業について

—平成19年度第2回協働推進事業検討部会報告—



閉会